

「大分市立幼稚園及び保育所の在り方の方針(案)」の市民意見公募に寄せられた意見について

1. 受付期間：平成30年2月9日（金）～3月9日（金）
2. 受付人数 455人（意見総数 788件）

(1) 幼小連携について・・・303件

番号	ご意見（要旨）	意見件数
1	<p>市立幼稚園の良さは小学校との幼少連携がしっかりなされていることです。</p> <p>幼稚園児と小学生との交流活動や一緒に歩いての登園、園児の学校行事への参加、幼稚園教諭と学校教職員との情報共有により、小学校へのスムーズな接続ができ、小一プロブレム解消に効果を発揮してきました。また、これらは保護者の安心にも繋がっています。</p> <p>統廃合によって市立幼稚園がなくなれば、円滑な接続ができなくなる恐れがあります。</p> <p>※小一プロブレム…小学校に入学したばかりの1年生が、(1)集団行動がとれない(2)授業中に座ってられない(3)先生の話を受けない、など学校生活になじめない状態が続くこと。</p>	300
2	<p>小学校との併設園という「幼保小連携」の良さを活かし、市民に強くアピールしていくことが必要だと思います。</p>	2
3	<p>遠くの市立保育所や市立幼稚園よりも近隣の私立保育所や私立幼稚園との連携を考えるべきだと思います。地区公民館区域ではなく、小学校区内での連携など、市立、私立を超えた柔軟な連携をお願いします。</p>	1

(2) 市立幼稚園の園児を増やす取組について・・・179件

番号	ご意見（要旨）	意見件数
1	<p>保育料は応能負担となったのに、多年制保育や一時預かりが導入されていないことから、市立幼稚園の園児が減少しました。多年制保育や条件を整備した上での一時預かりの拡充といった、時代のニーズにあった教育環境を整備するなど、園児数を増やす施策を実施してください。</p>	169
2	<p>給与や職員数などで労働状況を改善し保育所や幼稚園での労働環境を改善することは、保育士の質の向上につながり、児童の受け入れる人数も増やせるのではないかと思います。</p>	8
3	<p>市立幼稚園の整理統合の前に、園児数がなぜここまで減少したのか総括すべきではないでしょうか。</p>	2

(3) 幼児教育について・・・78件

番号	ご意見 (要旨)	意見 件数
1	園児に対して丁寧に、その子に合った指導や就学前に必要な生活習慣を身につけさせてくれる市立幼稚園で、幼児教育を受けさせたいと考えている保護者は多いと思います。市はその希望に応えるためにも、しっかりした幼児教育を確立し実施すべきだと思います。	46
2	特別な支援が必要な子どもや発達が遅い子どもにとって、経営の事を考えずに、十分な支援ができる市立幼稚園は必要だと思います。	11
3	小学校に通う前に幼稚園で慣れさせようという考えを持っている方もいますし、私立には行かせず公立に行ける年齢まで家で育てるという考えの方もいます。色々な人の考えを大事にし、保育内容等で保護者が選択できる状況を市として整える方が良いと思います。	5
4	私立保育施設等の場合、経営も考えなければならず、子どもへの保育や幼児教育に影響がないか。	1
5	私立幼稚園より保育料を下げ、職員を増やして「安くて良い」と言われるようにしてほしい。適正な保育料で充実した保育が受けられるようにして欲しいです	15

(4) 認定こども園化について・・・17件

番号	ご意見 (要旨)	意見 件数
1	保育所と幼稚園が一本化しなければならないのかわかりません。幼稚園と保育所では、子どもの見方や預ける目的、働く先生の考えも違い、親も戸惑うと思います。1つのイベントでも幼稚園側、保育所側の親では考えが異なり、最初は良くても少しずつ歪みが出てきてトラブルになったり相容れない状態が起こると思います。	6
2	これまで市立幼稚園が教育機関として果たしてきた役割や小学校併設の良さを考えると、小学校併設のまま、幼稚園型認定こども園とすることも検討すべきではないですか。	4
3	幼児教育は、「小1ギャップ」を解消し、小学校へのスムーズな移行ができ、かつ小学校での教育の土台をはぐくむものだと考えています。幼保連携型認定こども園が、この教育水準をクリアできるか、また、この水準をキープできるのか疑問に感じます。	2
4	「認定こども園」はとても良いシステムでどんどん増やすべきですが、「安全」や「質」を確保するために、受け入れ人数が減っては本末転倒ではないかと思っています。	1
5	大分市は、幼保連携型認定こども園を目指していることが分かりましたが、今ある市立幼稚園の活用を含め幼保小の連携まで見通した認定こども園であってほしいと思います。	1

6	将来構想の中に書かれている幼保連携型こども園については具体的なビジョンが見えにくいです。それぞれの年齢の発達段階に応じた保育を行うためには、せめて0～3才と3才以上で施設を分け、年代に合った成長を保障すべきではないでしょうか。	1
7	どういう経緯で、統合になったのか市民はほとんど知りません。理由を教えてください。そして、認定こども園化が幼児（子ども）や保護者のためになるのか、どういう点が利点になるのか、具体的に教えていただきたい。	1
8	確実に次世代を安心して育てられる環境づくりが私たちの世代の務めだと思います。	1

(5) 地域における役割について・・・57件

番号	ご意見（要旨）	意見件数
1	市立幼稚園は、事業を通して地域住民と交流を行い、地域活性化にも貢献してきました。地域から市立幼稚園が無くなることは地域コミュニティの崩壊にもつながる恐れがあります。	38
2	市立幼稚園は、地域の未就学児を抱える世帯の相談に乗るなど子育て支援に取り組むなど教育のセンター的機能を担ってきました。その機能が失われるのではないのでしょうか。	19

(6) 市立幼稚園の休園・統廃合について・・・54件

番号	ご意見（要旨）	意見件数
1	一区域に一つのこども園では、市立幼稚園を希望して保育、幼児教育を受けようとする人の機会を奪う事になります。市立幼稚園を希望する人が一人でもいれば、市の責任で市立幼稚園を存続させて受け入れすべきです。	25
2	統廃合基準が厳しいです。数字の上だけでの統廃合は反対です。数年間、入園児数が少なかっただけで幼稚園がなくなってしまうのは、その地域に住んでいる人に不安を感じるとと思います。幼稚園に通うつもりの子どもの保護者からも困惑の声を聞きます。	17
3	待機児童も数多くいます。幼児教育無償化の制度設計も進んでいます。幼稚園の休園、統廃合は流れに逆行しているのではないですか。子どもを安心して預けられる幼稚園や保育所を十分に確保していくべきと考えます。	7
4	市立幼稚園、保育所が減ってしまうことは教育の格差を生むのではないのでしょうか。多様化する家庭や地域環境に対応するのが難しくなるのではないかと思います。	1
5	市立幼稚園の園数が多少減ることは仕方ないにしても、市立幼稚園を全くなくしてしまおうとする動きには反対です。公立幼稚園や公立保育所には、それぞれ良さがあり担う役割も違うため、今回の市の方針は安易な考えに思えてなりません。	1
6	休園の基準が示されていますが、出願したものの申し込みが少ないので休園になるケースが生じるのではないのでしょうか。その場合、市が責任を持って代替りの施設に入れるようすべきでだと思います。また、代替りの保育施設等が遠くなり費用負担が発生する場合は、大分市が負担すべきです。	3

(7) 通園について・・・60件

番号	ご意見（要旨）	意見 件数
1	市立幼稚園は、小学校に近く、誰でも通える地域の幼稚園であって良いのではないのでしょうか。	24
2	小学校入学までの1年間で徒歩通学などで通いながら、地域の中で見守られながら地元の幼稚園で過ごせることは、意義が大きいと思います。	18
3	子どもたちが、今までより遠い幼稚園に通わなければならないのではないですか。同じ校区の友達もできず、親の負担も増すので、通わせることができなくなるのではないかと。	18

(8) 望ましい集団規模ができる規模・・・1件

番号	ご意見（要旨）	意見 件数
1	幼稚園の1学級15人～30人とのことですが、特別支援を要するお子さんが多い昨今、きめ細かで安心できる保育のためにもっと少なくてもよいと思います。思い切って5人～15人でもよいと思います。	1

(9) その他・・・39件

番号	ご意見（要旨）	意見 件数
1	幼稚園教諭や保護者の意見が吸い上げられていないように感じます。幅広い意見を聞いていただきたいです。	26
2	こども園のあり方や統廃合後の幼稚園教諭の処遇が不透明なまま進められていることが不安です。統廃合された場合、幼稚園教諭はどうなるのでしょうか。	12
3	小学校の育成クラブに幼児クラスを作ってはどうか。	1